

読売新聞後援・いのちと心の講座
令和七年 おん祭への招待

「豊臣家とおん祭」

令和七年十二月六日(土)

午後一時半 ※受付は午後一時開始

会場：春日大社 感謝共生の館

会費：二、〇〇〇円

(解説書代を含む・当日受付にてお納めください)

※ご参加の方は公共交通機関(バス・電車)をご利用ください。市内循環バスで「春日大社表参道」下車、徒歩にてお越しください。



所蔵：春岳院

平安時代の保延二年(一一三六)、関白藤原忠通公の御願によって始まった春日若宮おん祭は、今年で八九十回を迎えます。このおん祭の素晴らしい伝統や文化を多くの方に知っていただくことを目的に、毎年おん祭の直前に「おん祭への招待」を開催しています。今回の主題は、「豊臣家とおん祭」です。来年の大河ドラマ主役の豊臣秀長とその兄、秀吉が春日大社やおん祭に与えた影響とその意図について、追及して参ります。

【内容】

第一部

「豊臣家とおん祭」

講師

奈良民俗文化研究所

代表 鹿谷 勲 先生

帝塚山大学講師

岩坂 七雄 先生

奈良新聞社特別編集委員

武智 功 先生

【予定内容】

午後一時 受付開始

一時半 講座

三時 若宮神社参拝・

屏風の拝観

四時 終了(予定)

第二部 若宮参拝と

『春日若宮御祭図屏風』拝観

*当日の状況により急遽内容を変更することがあります